



Pre-pre 3月の生活表

保育日数 13日

2024年3月
聖マリア幼稚園
Pre-pre クラス

年主題

ともにつむぎだす ～希望の中で～

月主題

おおきくなったね

月のねがい

- ・ 神さまと一緒にいてくださることを感じ、力をもらう
- ・ 友だちと一緒にがうれしくて安心して過ごせる
- ・ 春を感じて気持ちよさや身体を動かす心地よさを味わう

プレプレクラスの子どもたちと楽しく過ごした一年も残すところ1ヶ月となりました。今年度もたくさんの子どもたちに入会して頂き、子どもはもちろん、お父様お母様を始めとするご家族の皆様と新たなつながりが出来たこと本当に嬉しく思っています。

この一年間、子どもたちと共に過ごす中で、楽しかったこと嬉しかったこと、おもしろかったこと…数えあげたらきりがありません。それと同時に反省すること、残念に思ったこともありました。子どもたちにとって何が一番大切なことなのか、どうすれば子どもたちにとって楽しい経験になるのか、幼稚園全体としてプレプレクラスとして、ひとりひとりの保育者として日々自問自答しながら、この聖マリア幼稚園の大切にしていることを軸にして過ごしてきました。神さまがいつも一緒にいて下さり、そしていつも守って下さっていること…これこそがぶれない私たちの軸です。

表現の仕方は各々に違ってもこの気持ちを忘れずに、子どもたちと共に過ごしたこの一年に

「ありがとう」のお祈りをしながら、残りの日々を過ごしたいと思います。4月から幼稚園の花組さんに入園して下さる皆様、引き続きプレプレクラスに残って下さる皆様。各々に神様のお恵みがありますように…。

最後にこの一年、暑い日も寒い日も、雨の日も自転車に乗り、バスに乗り、時にはグズグズ泣いている子どもを抱っこしながら歩いて来て下さり、頑張って通って下さったお母様お父様、本当にありがとうございました。



《チャプレンコーナー》

年聖句：キリストはおいでになり、遠く離れているあなたがたにも、また、近くにいる人々にも、平和の福音を告げ知らせられました。
(エフェソの信徒への手紙 2：17)

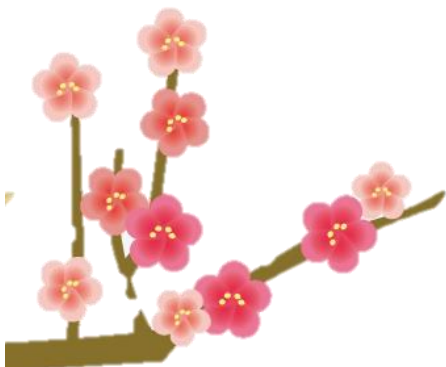
月聖句： 光の子として歩みなさい。
(エフェソの信徒への手紙 5：8)

毎年3月は、この聖句を選びます。これは、新しい学年に進もうとする子どもたちへの、言葉のプレゼントです。「光」という言葉には、「明るさ、希望、まっすぐさ」を感じます。困難なことの多いこの世の中ですが、そのような中でも、前向きに歩んでほしいと思います。

キリスト教の暦では、今年の復活日：イースターは3月31日になります。ちょうど学年の変わり目に当たり、春休みの真ただ中ですので、子どもたちと一緒に祝うことができない事を、少し寂しく思います。「復活」は、キリスト教信仰の中心です。イエス様は、十字架の死から三日目に復活され、永遠の命の希望を示された。この喜びから、キリスト教は生まれました。「十字架」に象徴される「苦難、絶望」に負けることなく、「復活」に象徴される「命の喜び、希望」こそが私たちの中心なのだ、ということを、キリスト教信仰は示しています。

「悲観主義は気分の問題、楽観主義は哲学の問題」という言葉を聞いたことがあります。実感として思うのですが、人間は、放っておくとだんだん落ち込んでいきます。それは、時間と共に肉体は老化しますし、体がしんどくなれば心も落ち込むからです。だから、前向きに生きるには、意識的に行動しなければなりません。体の健康維持も大切ですが、多分それ以上に、心において、希望を持って、物事に良いところを見つけ、人との誠実な交わりを大切にし、そして、感謝の心とお祈りを忘れないようにしたいと思います。

難しい世の中だと思います。けれども、幼稚園に集う子どもたちの顔を見てみると、そんな世界に負けない明るさを感じます。神様の御守りと御導き、豊かな祝福をお祈りします。



《生活指導》

👤 進級を迎えるにあたり、基本的生活習慣をみつめてみましょう。

- 起床（7時）と就寝（8時）はできるだけ一定の時間を決めましょう。
- 自分の事は自分でしてみようと思う気持ちを育てましょう。（自立の為に）
- 帰宅時の手洗いの施行を習慣づけましょう。
- 挨拶・返事がしっかり出来るようにしましょう。

👤 物を大切にしましょう。

- 全ての持ち物に名前（自分の印）を記入し、自他共に確認できるようにしましょう。

👤 春の訪れを感じながら、自然の変化を全身で受け止めてみましょう。

- 見たり、触れたり、音を聞いたり、香りを確かめたり、食べたり等、五感を通して感じられる機会を持ちましょう。

